

第77回 全日本合唱コンクール岩手県大会実施要項

1. 主 催 岩手県合唱連盟 岩手県高等学校文化連盟 朝日新聞社
2. 共 催 岩手県中学校文化連盟
3. 後 援 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 岩手県音楽教育研究会
4. 期 日 高等学校部門・大学職場一般部門 令和7年8月30日(土)11:00~(予定)
小学生部門・中学生部門 令和7年8月31日(日)11:00~(予定)
5. 会 場 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)大ホール
6. 審査員

キハラ 良尚(指揮者・作曲家)
谷 郁(指揮者)
松井 慶太(指揮者)
三宅 悠太(作曲家)
若狭 祥子(合唱指揮者・秋田県合唱連盟名誉顧問) (50音順)

7. 出場資格

- (1) 岩手県合唱連盟に加盟している団体であること。小学生はその限りではない。
- (2) 小学生部門・中学生部門・高等学校部門についての規定は以下の通り。

○小学生部門

- ・小学生年次であること。参加回数は制限せず、同一人が複数の団体で出場できる。
(例:小学校と地域少年少女合唱団)

○中学生部門

- ・中学生年次であること。参加回数は制限せず、同一人が複数の団体で出場できる。
(例:中学校と地域少年少女合唱団)
- ・同一校で編成する場合・複数の学校の合同で編成する場合・地域クラブ等で編成する場合、いずれの場合もその団体として(あるいはそれぞれの生徒が所属する学校すべてが)岩手県合唱連盟に加盟していること。団体名に学校名をふくまなくても良い。
(小中併設校や地域クラブでの小学生を含んでの参加は可能。)
- ・複数校の合同による編成は人数や校数を制限しない
- ・同一校から複数の合唱団が出場できる。この場合、各々の合唱団が岩手県合唱連盟に加盟していなければならない。また、出場団員は同一種別(混声・男声・女声)に1回限り出場できる。

○高等学校部門

- ・同一校で編成する合唱団、複数校合同で編成する合唱団であること
- ・合同合唱団を編成する学校のうち1校は人数の上限を定めないが、他の学校はそれぞれ

8名未満の生徒で編成するものとし、校数は制限しない。

合同合唱団は、合同での加盟、それぞれの学校での加盟いずれでも良い。団体名に学校名を含まなければならない。

- ・同一校から複数の合唱団が出場できる。この場合、各々の合唱団が岩手県合唱連盟に加盟していなければならない。また、出場団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回限り出場できる。
- ・中高一貫校は、高等学校部門に中学校相当学年を含めた編成で出演することができるが、その場合、高等学校部門に出演した当該生徒は学校として中生校部門に出場することはできない。

（3）大学職場一般部門の規定については以下の通り。

- ・大学ユースの部・室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部の4つからなるが、「大学ユースの部」をひとつのカテゴリーとし、「室内合唱の部」「混声合唱の部・同声合唱の部」を合わせてひとつのカテゴリーとする。
- ・大学職場一般の部のそれぞれの出場資格は次の通りとする。
 - 大学ユースの部（出演人数が6名以上で出演するメンバー全員が当該年の4月1日現在28歳以下で編成する合唱団）※名前・年齢を記載した名簿を抽選会で提出のこと
 - 室内合唱の部（出演人数が6名以上24名以内で編成する合唱団）
 - 混声合唱の部（出演人数が8名以上で編成する混声合唱団）
 - 同声合唱の部（出演人数が8名以上で編成する男声合唱団もしくは女声合唱団）

（4）指揮者・伴奏者・独唱者

資格は問わない。ただし、中学校・高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めた者に限ること。また、指揮者・伴奏者・独唱者が合唱メンバーに入って歌う場合は、前項（1）～（3）の出場資格を満たしていなければならない。

（5）小中学生・高校・大学ユースの部に出場した者が、室内合唱・混声合唱・同声合唱の部に出場することはできるが、それぞれの参加負担金の納付が必要となる。

8. 部 門

- （1）小学生・中学生・高等学校・大学職場一般の4部門とする。
- （2）中学生部門は、混声と同声の部とする。それぞれ6名以上とする。
- （3）高等学校部門は、出場者（合唱メンバーを兼ねない指揮者・伴奏者・独唱者を除く）6名以上とし、32名以下の団体をAグループ、33名以上の団体をBグループとする。
なお、同一団体がA・B両グループに出場することはできない。
- （4）大学職場一般部門の人数は、7の（3）の通りとする。

9. 演奏順

- （1）8月30日（土）は高等学校部門・大学職場一般部門、8月31日（日）は小学生部門・中学生部門とする。

(2) 各部門の演奏順は、7月26日(土)の出演順抽選会により決定する。

10. 演奏曲と演奏時間

(1) 小学生部門

自由曲のみを演奏する。曲目・曲数に制限はないが、演奏開始から終了まで、曲間を含めて7分を超えてはならない。(※今年度は課題曲は無し。)

(2) 中学生部門

自由曲のみを演奏する。曲目・曲数には制限はないが、演奏開始から終了まで曲間を含めて8分を超えてはならない。

(3) 高等学校・大学職場一般部門

○課題曲として『合唱名曲シリーズ No.5 3』から1曲を選択し、全員で演奏しなければならない。
指示範囲内での移調は認めるが、それ以外の移調は認めない。

○課題曲のほかに自由曲を演奏すること。自由曲の曲目・曲数は制限しない。

○演奏時間は、自由曲の演奏開始から終了まで曲間を含めて、高等学校部門は6分30秒、大学職場一般部門は8分30秒を超えてはならない。

○演奏順は課題曲・自由曲の順とする。自由曲を当該年度名曲シリーズから選んだ場合は、1曲目を課題曲とみなす。

(4) 全部門共通

○県大会・支部大会・全国大会を通して、演奏曲目・曲目順・伴奏楽器を変更することはできない。

○伴奏楽器の制限はないが、主催者が準備するピアノ1台以外の楽器を使用する場合は、各団体の責任において準備すること。また、これにかかる費用は、当該出場団体の負担とする。セッティングに時間を要する場合は、その旨をステージ配置図の伴奏楽器の欄に記入すること。

○審査員用として提出する楽譜のコピーは、著作権法により禁止されているので、コピー楽譜を提出することはできない。ただし、絶版などの事由で止むを得ずコピーを提出する場合は、事前に音楽著作権協会の了解を得て、許諾シールを貼付したものを提出すること。著作権協会に加盟していない著作権者の場合は、著作権者の許諾を得た書面を提出すること。「日本音楽著作権協会」の許諾を得る場合は、予め余裕期間をもって申請を行い、楽譜の提出期限を厳守すること。

11. 表彰

各部門で金・銀・銅のいずれかの賞が全出場団体に与えられる。千葉賞および全日本合唱連盟理事長賞の発表は、最終日に行う。総合順位は、審査員の協議により決定する。

【金賞】

中学生、高等学校部門は、出場団体の25%(小数点以下切り上げ)

大学職場一般部門は、3団体まで、または参加団体の40%(小数点以下切り上げ)

【銀賞】

中学生・高等学校部門は、原則として参加団体の60%から金賞受賞団体数を除いた数とする。

【銅賞】

中学生・高等学校部門は40%を銅賞とする。

※それぞれの賞の割合について、小学生部門はその限りではない。

【千葉賞】

全部門を通じて、総合第1位の団体

【全日本合唱連盟理事長賞】

全部門を通じて、総合第2位の団体

【審査員特別賞】

審査員が特に必要と認めた団体

12. 全国大会・東北支部大会への推薦

小学生部門の最優秀団体は、全国大会に推薦される。

小学生部門を除く各部門の金賞受賞団体を東北支部大会に推薦し、中学生部門の県代表には同声・混声の団体を、高校部門の県代表の中にはA・Bの団体を1団体以上含むものとする。

東北支部大会の出演順は、岩手県出演枠に従い、県大会審査発表後に全て抽選で決定する。

東北支部大会

日 時 令和7年 9月26日(金) 高等学校部門 (B→Aの順)

令和7年 9月27日(土) 中学生部門 (同声→混声の順)

令和7年 9月28日(日) 大学職場一般の部 (大学ユース→混声・同声→室内合唱)

会 場 トーサイクラシックホール岩手 (岩手県民会館) 大ホール

盛岡市内丸13-1 (019-624-1171)

審査員 辻 裕久 なかにし あかね 福永 一博 松井 慶太 本山 秀毅

13. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

- 申し込みは、岩手県合唱連盟HPの「参加申込フォーム」(下記URL)から受け付けます。
参加申し込みフォーム：<https://iwate-choral-as.greater.jp/jca-entry/>
- フォームにしたがって必要事項を入力し、確認のうえ送信してください。フォームが送信された時点で、申し込みは完了となります。

(2) 審査員用楽譜の提出について

- 7月26日(土)の出演順抽選会の際に、審査員用楽譜5部を持参し、提出してください。
- 提出する楽譜は右上部に団体名を明記し、演奏順と演奏箇所が判るようインデックスで標示してください。
- 中学校用の合唱曲集での提出はできるだけ避けてください。(運搬に苦慮しています)

(3) 申し込み締切日 (フォームの入力締切)

令和7年7月8日(火)

14. 参加負担金等

(1) 参加団体は、出演者 1 名について、下記参加負担金(プログラム代金含む)を納入して下さい。

(2) 納入期限 令和 7 年 7 月 8 日(火)

- 小学生部門 300 円
- 中学生部門 800 円
- 高等学校部門 1,200 円
- 大学職場一般部門 1,500 円

- 指揮者・伴奏者は除く。
- 譜めくりは、各団体で準備して下さい。
- 1 団体につき CD 代金・通信費等で 800 円を頂きます。
- 参加負担金等は、下記銀行口座に振り込んで下さい。なお、銀行振込受取書をもって領収証とさせて頂きます。

口座番号 岩手銀行 本店 普通 2128426
口座名義 岩手県合唱連盟

(3) 納入された参加負担金は、払い戻しは行いません。

(4) 振込後に出演人数が増えた場合には、増額分の参加負担金を当日受付で精算してください。

(5) コンクールに参加するための経費は、参加団体負担となります。

15. 入場券

2 日間それぞれの入場券は、抽選会の際に全団体に配布します。責任販売ではありませんが、可能な限り売り上げにご協力願います。

一般	前売り 1,000 円	当日 1,500 円
高校生以下	前売り 500 円	当日 1,000 円
両日ともプログラム別売り	200 円	

16. 抽選会

(1) 日 時 令和 6 年 7 月 26 日(土) 14:00 ~

(2) 会 場 サンセール盛岡(盛岡市志家町 1-10 Tel 019-651-3322)

(3) 抽選会には、参加団体から必ず 1 人出席して下さい。欠席の団体は出演順が最初になります。

17. 災害などへの対応

地震、台風などの災害、悪疫流行、行政措置などの不可抗力によって大会を左右する事項に関して、正確な情報を収集し、行政当局の指示に従って岩手県合唱連盟が判断していきます。また、対応に関する決定事項は、速やかに参加団体に連絡します。

18. 免責事項

- (1) 岩手県合唱連盟の責により、県大会が中止になった場合を除き、納入された参加料の払い戻しはしません。また、交通費・宿泊費などの負担はしません。
- (2) 地震や台風などの災害、悪疫流行、行政措置などの不可抗力によって開催できない場合、原則として、納入された参加料の払い戻しはしません。また、交通費・宿泊費などの負担はしません。

19. その他（全日本合唱コンクール全国大会の規定の変更について）

中学校部門→中学生部門（以下、「出場資格」に示した通り）

○中学生年次であること。

○同一人が複数の団体で出場できる。参加回数は制限しない。例えば、中学校の合唱部と地域の少年少女合唱団で歌っている場合、どちらも参加できる。

○団体名に必ずしも学校の名前を入れる必要はない。

※その他の留意点は全日本合唱連盟のHPをご確認下さい。

20. 諸連絡

- (1) 申し込みに不備のないようお確かめの上、申込期日（7月8日）を厳守して下さい。
- (2) 参加申込書の演奏時間は、著作権申請に必要な事項であり、進行表作成上にも重要な事項ですので、正確に記入して下さい。
- (3) 参加申込後の曲目・演奏順の変更はできません。
- (4) 演奏会場での録音・撮影は禁止です。事前に演奏団体関係者や保護者等にお知らせください。
- (5) 客席での飲食は一切禁止されています。演奏者、保護者等に周知徹底をお願いします。
- (6) 抽選会および大会当日の駐車場は、各団体で確保をお願いします。
- (7) 大会参加者および一般入場者のために傷害保険(行事参加者傷害保険・施設入場者傷害保険)に加入しております。会場内での怪我等は速やかに受付にお申し出ください。また、当日連絡できない場合は、下記の岩手県合唱連盟事務局コンクール担当山口の緊急連絡先に連絡願います。
- (8) 審査方法は別紙のとおりです。

〔全日本合唱コンクール岩手県大会担当事務局連絡先〕

矢巾町立矢巾北中学校 山口浩子（やまぐち こうこ）

〒028-3622 紫波郡矢巾町大字上矢次7-115

TEL 019-697-1921 FAX 019-697-7526

Mail cello@salsa.ocn.ne.jp

上記のアドレスで不都合があった場合のみ、次のアドレスをお使いください。

Mail kita167@educet.plala.or.jp

【緊急時連絡先】 090-9030-1000